

新島の火山活動解説資料（平成 25 年 5 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 2）

式根（丹後山の西南西約 4 km）に設置してある遠望カメラによる観測では、丹後山山頂部に噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図 3－①②、図 4）

新島付近を震源とする地震は、25 日に地震回数が一時的に増加しましたが、それ以外の期間では地震回数は少ない状態でした。

18日04時57分に新島・神津島近海を震源とするマグニチュード（M）2.2¹⁾の地震が発生し、新島村大原で最大震度 1 を観測しました。

火山性微動は観測されませんでした。

1) マグニチュード（M）の値は暫定値で、後日変更することがあります。

・地殻変動の状況（図 3－③）

GPS 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められませんでした。

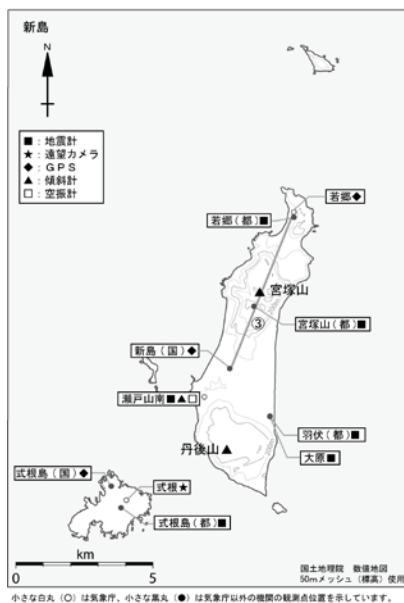


図 1 新島 観測点配置図

GPS 基線は図 3 の③に対応しています。



図 2 新島 丹後山山頂部の状況

（5月24日、式根遠望カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 25 年 6 月分）は平成 25 年 7 月 8 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。

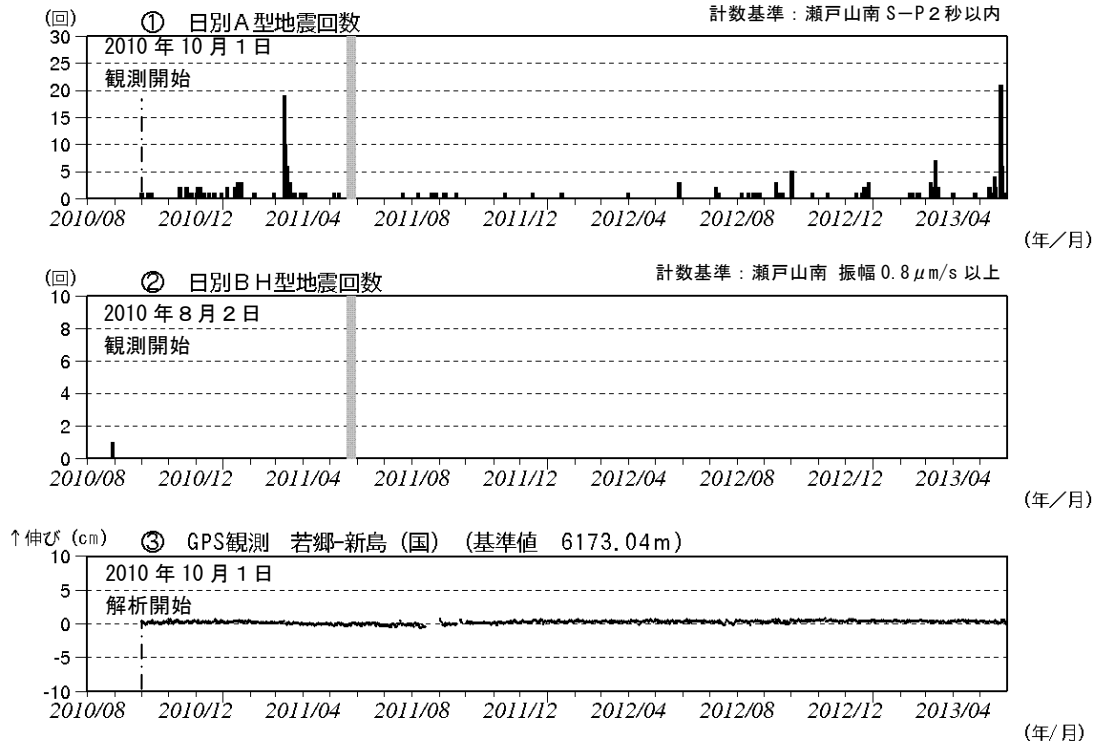


図3 新島 火山活動経過図(2010年8月2日～2013年5月31日)

- ①②新島周辺の日別地震回数
 - ・図の灰色部分は機器障害のため欠測。
- ③ GPS 連続観測による基線長変化 (国) : 国土地理院
 - ・③は図1のGPS基線③に対応しています。

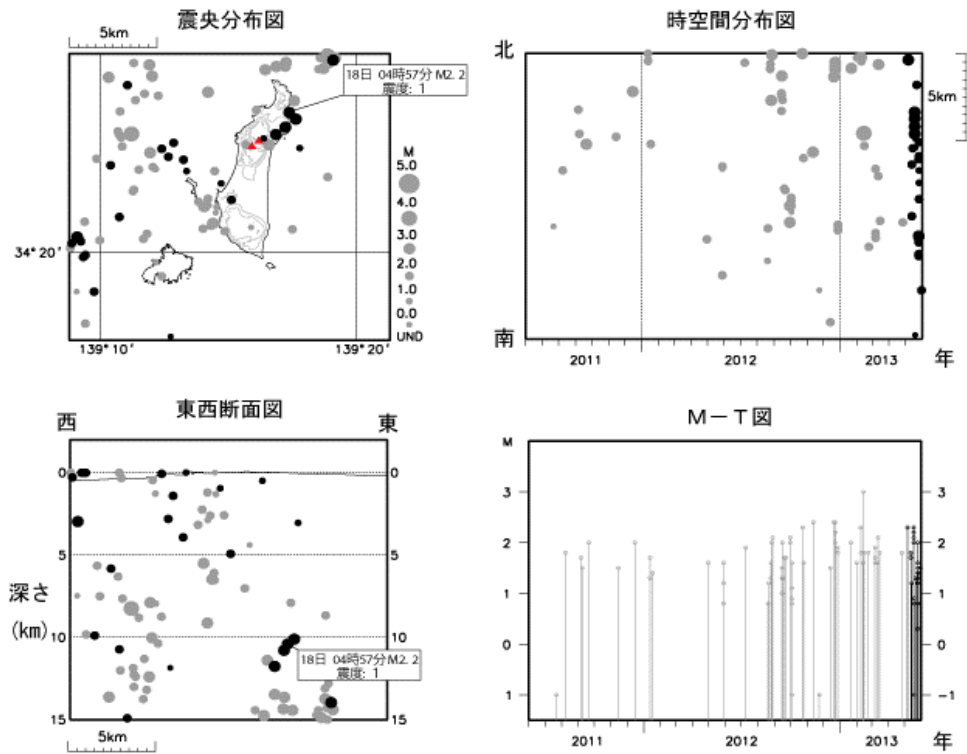


図4 新島 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動(2011年6月1日～2013年5月31日)

- : 2011年6月1日～2013年4月30日
- : 2013年5月1日～5月31日
- M (マグニチュード) は地震の規模を表します。
- 図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。